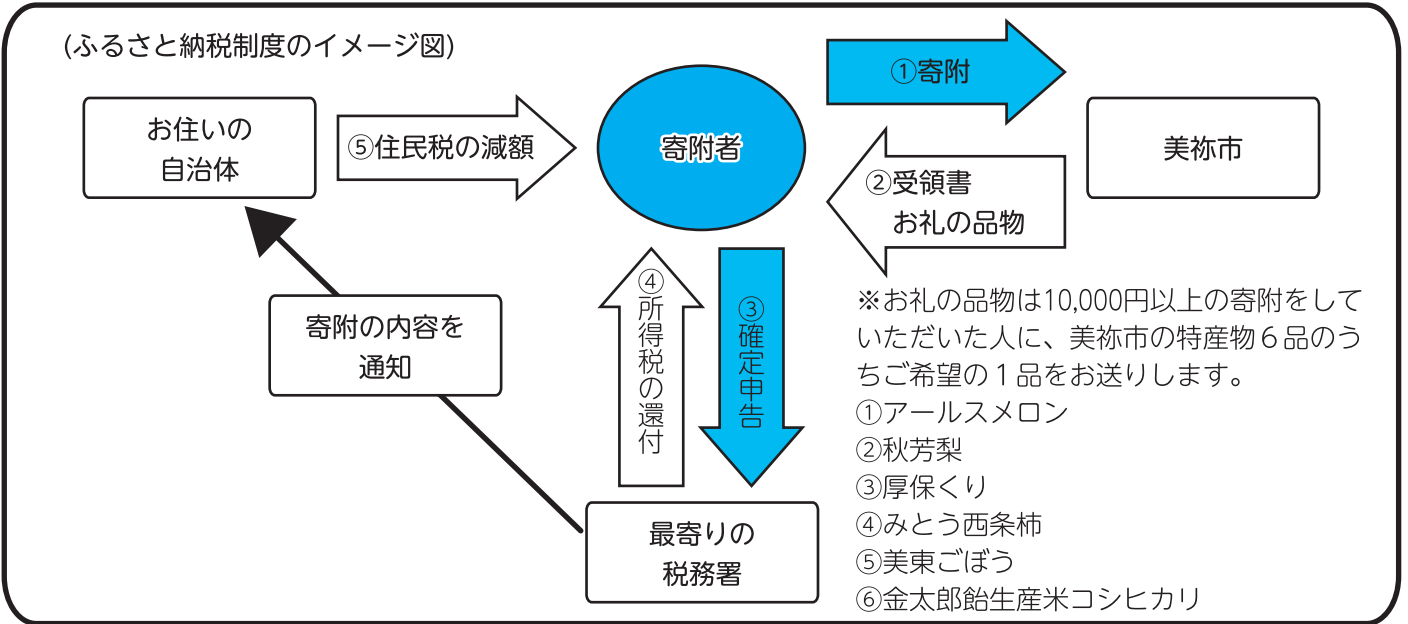


# ふるさと美祿応援寄附金（ふるさと納税）制度のご紹介

ふるさと納税は市外にお住まいの人が「ふるさと美祿市を応援したい！」「ふるさと美祿市の発展のために貢献したい！」という思いを形にできる制度です。

市外に住民税を納めている人でも、その一部を寄附という形で美祿市へ納めることにより、寄附していただいた金額のうち、2,000円を超える金額について、所得税の還付と住民税の減額を受けることができます。



※詳しくは下記問合せ先まで。市ホームページにも掲載しています。

問合せ先 企画政策課 ☎0837(52)1112

## はたちのあなたに救える命

はたちの献血キャンペーンが1月1日から2月28日の間、全国一斉に展開されます。

献血者が減少しがちな冬期、安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人式を迎え“はたち”となる若い人々の、献血に対するご理解とご協力をお願いします。

### 【集中イベント】

日時 平成26年2月1日(土) 9時30分～12時、13時15分～16時  
 場所 フジグラン宇部 (宇部市明神町3-1-1)  
 内容 400ml限定献血・記念品・啓発物品配布



### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。皆さん今年もよろしくお祈りします。話は年末になるのですが、高校時代の恩師と約10年ぶりにあう機会があり、流れで一緒にお酒を飲みに行きました。恩師曰く、「教え子とお酒を飲めるのは教師冥利に尽きる」とのことです。大人になるにつれて、人とのつながりが変わっていくと思われそうですが、いつまでもつながっている人たちを大切にしていきたいと思った、そんな年末でした。(や)

( )内は県下総数

### データで見る美祿市

#### まちのうごき (平成25年12月1日)

人口	27,167人	前月比	▲24人
男	12,706人	前月比	▲9人
女	14,461人	前月比	▲15人
世帯数	11,502世帯	前月比	+4世帯

	人身事故			物損事故
	件数	死者	傷者	
11月中	15(588)	2(6)	20(698)	49(3,245)
累計	89(6,312)	4(55)	120(7,844)	669(36,233)
昨年対比	+32(▲213)	+2(+5)	+46(▲300)	▲4(+692)



美祢市病院事業管理者  
高橋 睦夫

## 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、1年間に台風が30個も発生しました。この発生個数の多さは1994年以来、19年ぶりということです。台風30号は、フィリピンに上陸し、最大瞬間風速90mという竜巻にも匹敵する強風と高潮による災害で多くの死者と行方不明者を出しました。わが国でも、台風26号に伴った大雨による伊豆大島の土石流被害がありました。また、山口県では、7月28日の記録的豪雨による萩市須佐・むつみ地域の被害など、台風や局地的な豪雨による被害が近年、増加したように思います。これらの異常気象の大きな原因は、地球温暖化現象によるようです。

地球温暖化対策を協議する国連気候変動枠組み条約の第19回締約国会議（COP19）が昨年の11月11日から、ポーランドの首都ワルシャワで開催されました。2009年9月に民主党の鳩山由紀夫首相（当時）が表明した「2020年までに温室効果ガスの排出量を1990年比で25%削減」との目標は、原発の増設が前提でした。ご存知のように、2011年3月の福島第一原発の放射能漏れ事故により、わが国では現在、原発の増設は勿論のこと、原発に頼らない自然エネルギーによる発電が求められるようになりました。この号が出るころには、第19回締約国会議（COP19）におけるわが国の2020年までの新目標値が決定していることと思います。日本が新興・発展途上国に環境技術を提供する見返りに、それによる温室効果ガス削減分を、日本側に算入する「2国間クレジット」によるわが国での削減目標値を、低い値に設定することになると思います。いずれにしても、世界中の全ての国が、この地球温暖化に対して強い危機感を持ち、これ以上、地球の自然環境を悪化させないような取り組みが、次世代の人たちのために必要でしょう。

さて、昨年のこの号にも記載しましたが、「市民の皆さんが安心して、いつでも適切な医療を受けることができる病院」づくりをモットーとして、美祢市立病院、美祢市立美東病院を含めた美祢市の医療環境の整備を進めています。しかしながら、昨今の全国的な医師・看護師などの医療従事者不足の影響により、残念ながら、昨年度も診療スタッフが充足されていません。良質な医療を市民の皆さんに提供する為には、病院のスタッフが各々の部署や立場で、「責任と誇りを持って働ける職場」づくりが必要です。そのためには、市民の皆さんの温かいご支援とご協力が必要と考えます。そこで、緊急の場合を除いては、夜間または休日の安易な受診は控えていただくことや皆さんが日頃から健康づくりに取り組み、地域医療に関する理解を深めていただくことを希望致します。

以上、年頭にあたり、皆様のご協力をお願いするとともに、本年も宜しく願い申し上げます。